

SPring-8運転・利用状況

財団法人高輝度光科学研究センター
研究調整部

平成20年11月～12月の運転・利用実績

SPring-8は11月10日から12月15日までマルチバンチ及びセベラルバンチ運転で第5サイクルの運転を実施した。第5サイクルでは大きなトラブルも無く順調な運転であった。総放射光利用運転時間（ユーザータイム）内での故障等による停止時間（down time）は約0.2%であった。

放射光利用実績については、実施された共同利用研究の実験数は合計419件、利用研究者は2,070名で、専用施設利用研究の実験数は合計179件、利用研究者は858名であった。

1. 装置運転関係

(1) 運転期間

第5サイクル（11/10（月）～12/15（月））

(2) 運転時間の内訳

運転時間総計	836時間
装置の調整及びマシンスタディ等	166時間
放射光利用運転時間	669時間
故障等によるdown time	約1時間
総放射光利用運転時間（ユーザータイム）に対するdown timeの割合	約0.2%

(3) 運転スペック等

第5サイクル（マルチバンチ及びセベラルバンチ運転）

- ・ 203 bunches
- ・ 4/58 filling + 53 bunches
- ・ 160 bunch train × 12（マルチバンチ）
- ・ 1/14 filling + 12 bunches
- ・ 入射は電流値優先モード（2～3分毎（マルチバンチ時）もしくは20～40秒毎（セベラルバンチ時））のTop-Upモードで実施。
- ・ 蓄積電流 8GeV、～100mA

(4) 主なdown timeの原因

RFサーキュレーターアークでのアポートモード変更時のインターロックでのアポート

2. 利用関係

(1) 放射光利用実験期間

第5サイクル（11/12（水）～12/12（金））

(2) ビームライン利用状況

稼働ビームライン

共用ビームライン	26本
専用ビームライン	4本
理研ビームライン	7本
加速器診断ビームライン	2本

共同利用研究実験数 419件

共同利用研究者数 2,070名

専用施設利用研究実験数 179件

専用施設利用研究者数 858名

平成21年1月の実績

12月16日から2月2日まで冬期長期運転停止期間とし、加速器やビームラインに係わる機器の改造・点検作業、電気・冷却設備等の機器の点検作業等を行った。

1. 冬期長期運転停止期間中の主な作業

(1) 線型加速器関係

エージング及びエミッション試験
その他作業及び定期点検

(2) シンクロトロン関係

SSBTステアリング電磁石電源交換
SSBT電磁石電源用冷却水配管ヘッダー増設
その他作業及び定期点検

(3) 蓄積リング関係

既設電磁石改造・保守点検
新規ID/FE建設・保守点検
新規BL建設

（BL03XU、BL07LSU、BL32XU、BL33XU）

RF点検作業

その他作業及び点検

- (4) ユーティリティ関係
 電気設備保守点検作業
 冷却水設備保守定期点検
 空調用設備保守点検作業
 防災設備保守点検作業
 その他作業及び点検
- (5) 安全管理関係
 放射線監視設備定期点検
 特例区域設置
 その他作業及び点検

平成21年1月の運転・利用実績

SPring-8は2月3日から3月16日までマルチバンチ及びセベラルバンチ運転で第6サイクルの運転を実施している。第6サイクルの運転・利用実績については次号にて掲載する。

今後の予定

- (1) 3月17日から4月1日まで年度末運転停止期間とし、加速器やビームラインに係わる機器の改造・点検作業、電気・冷却設備等の機器の点検作業等を行う予定である。
- (2) 年度末運転停止期間後の運転再開は4月2日からの予定で4月23日まで第1サイクルの運転を行う。但し、4月2日から4月5日まではマシン及びBL立ち上げ調整期間としユーザーへの放射光の提供は行わない予定である。詳細な運転条件については決定しだいユーザーにSPring-8のWWW等で報告する。

正誤リスト

既刊の利用者情報に数値の誤りがありました。お詫びして以下のとおり修正します。

利用者情報 Vol.12 No.6 (2007) p.502

[2007年第4サイクルのビームライン利用状況]

共同利用研究実験数

誤 267件 正 264件

共同利用研究者数

誤 1239名 正 1225名

専用施設利用研究実験数

誤 100件 正 103件

専用施設利用研究者数

誤 492名 正 506名

(ナノネット課題を専用施設ではなく共同利用にカウントした誤り)

利用者情報 Vol.13 No.1 (2008) p.15

[2007年第5サイクルのビームライン利用状況]

共同利用研究実験数

誤 428件 正 419件

共同利用研究者数

誤 2112名 正 2070名

専用施設利用研究実験数

誤 170件 正 179件

専用施設利用研究者数

誤 816名 正 858名

(ナノネット課題を専用施設ではなく共同利用にカウントした誤り)

利用者情報 Vol.13 No.5 (2008) p.364

[2008年第4サイクルのビームライン利用状況]

共同利用研究実験数

誤 1004件 正 203件

共同利用研究者数

誤 203名 正 1004名

[追加：2008年第3サイクルのビームライン利用状況]

共同利用研究実験数 440件

共同利用研究者数 1876名

専用施設利用研究実験数 180件

専用施設利用研究者数 808名